

社会の変革に応じた ITリカレント教育プログラムの設計

青山学院大学 社会情報研究科
ADPISAプロジェクト
プロジェクト教授 山口理栄

本発表で取り上げるプログラム

2021年度

青山・情報システムアーキテクト
育成プログラム

ADPISA-F（アドピサエフ）

青山・情報システムアーキテクト 育成プログラム ADPISA-F

- ADPISA-Fは、文科省の「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」に採択され、30名の社会人女性にITを教える講座として青山学院大学社会情報学部にて2021年10月に開講
- 3ヶ月間、平日の月-木にオンライン、対面のいずれかで合計240時間の講義を実施
- 受講生からの評価は5段階で4.8
- 終了後5ヶ月時点で基本的なIT資格をのべ11名が取得
- 修了後に新しく就労した受講生16名（休職->転職含む）

本日も話しする内容

- ADPISA-F（アドピサエフ）とは
 - 概要
 - 開講背景
 - 目指すところ
- ADPISA-Fのプログラム
- ADPISA-Fの運営
- ADPISA-Fの成果

ADPISA-F とは

- 概要
- 開講背景
- 目指すところ

「女性向けのITリカレント教育プログラム ADPISA-F」の概要（内容）

【プログラムの目的】

社会人女性を対象に、IT(情報技術)系の教育を実施するだけでなく、受講者が長い生涯における学びを自律的に継続できるようになることを目標とします。

【プログラムの特徴】（詳細右写真または、[ここをクリック](#)）

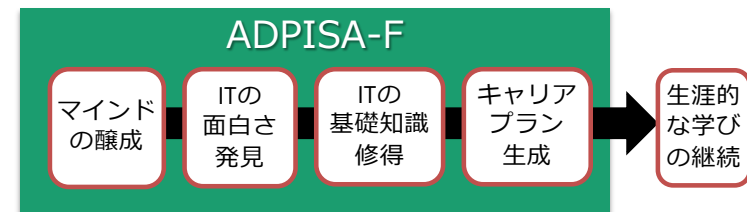
- ・ ライフイベントで離職する人の割合が高く、コロナ禍でさらに苦境に立たされている女性を対象とします。
- ・ 日本のIT関連の産業構造が急速に変革し、あらゆる業種でIT人材の需要が高くなっている今、時代に求められている人材を育成します。
- ・ 持続可能な開発目標(SDGs)に対応します（右中図）。

【具体的な取り組み】

- ・ 産（IT業界）官（労働局）学（青学大）が連携し、受講生募集からIT教育、就職まで一貫して支援します。
- ・ 単にIT系の基礎科目を教育するだけでなく、マインド醸成、ITの面白さ発見からキャリアプラン作成までを実施します（右下図）。
- ・ IT系業種又はユーザ系企業のIT職種への就職を支援します。就職・就業率80%以上を目標とします。

【その他】

- ・ 受講期間は2021/10/11から3カ月間。受講定員は30名。
- ・ 全講義の80%をオンライン授業。一部、青山キャンパスで実施。
- ・ 要件を満たす場合は職業訓練受講給付金の対象。



ADPISA-Fの開講背景

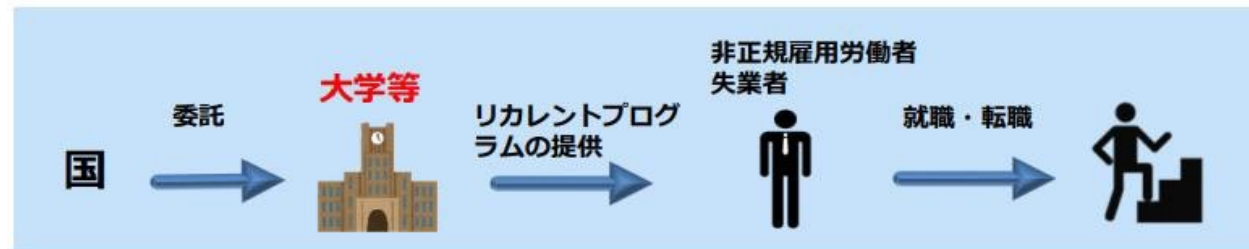
- **青山学院大学 社会情報学部**における、青山・情報システムアーキテクト育成プログラム ADPISA（2019～）での実績
 - 人、組織も含めた情報システムを構築できる高度IT人材の育成
 - 文科省の職業実践力育成プログラム（BP、SBP）
 - 厚労省の教育訓練給付金対象講座（専門教育訓練給付金、特定一般教育訓練給付金対象）
- **文部科学省** 令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業（就職・転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施）」

文科省案件「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」概要

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/manabinaoshi/mext_01127.html

• 概要

- コロナ禍による失業者、非正規労働者、未就職者を対象に、大学が即効性ある教育プログラムを開発・実施し、ハローワークとも連携し受講者の円滑な就職・転職を促す案件



• 予算全体規模

- 令和2年度第三次補正予算

• コース

- aコース：求職者支援制度の職業訓練受講給付金対象コース（1案件3500万円）
- bコース：職業実践力育成コース（1案件1000万円）
- cコース：地域の実情に応じたコース（1案件650万円）

ここに応募

青山学院大学社会情報学部の応募概要

■ 事業名

■ 「2021年度青山学院大学の就職・転職支援のための教育推進事業」

■ aコース「女性向けのITリカレント教育プログラム ADPISA-F」

- 短期的な事業目標として、コロナ禍により職を失った女性を対象に、系統だったIT教育を行い、比較的求人の多いIT系の会社への就職を支援します。
- IT系の教育だけでなく、受講者が長い生涯における学びを自律的に継続できることを目標とします。

■ bコース「青山・情報システムアーキテクト育成プログラム ADPISA」

- 既存の履修証明プログラムである「青山・情報システムアーキテクト育成プログラム ADPISA」をカスタマイズし、コロナ禍で失業または転職を余儀なくされる人材に対して労働行政と連携して就職支援を行います。
- 今後ユーザ企業でのDX化をにらみ、所属企業の価値を生み出すスキルとIT系のスキルの両方を持つ人材を育成し、ITを活用する企業への就職を支援します。

ADPISA-Fの目指すところ

■コロナ禍による影響

→コロナ禍等で失業または退職後の再就職が困難な女性を対象

■DX時代のIT(情報技術)人材への期待

→情報系以外の素養を持つ社会人に対するIT系の教育

■持続可能な開発目標（SDGs）に対応

■SDGs-4 質の高い教育をみんなに

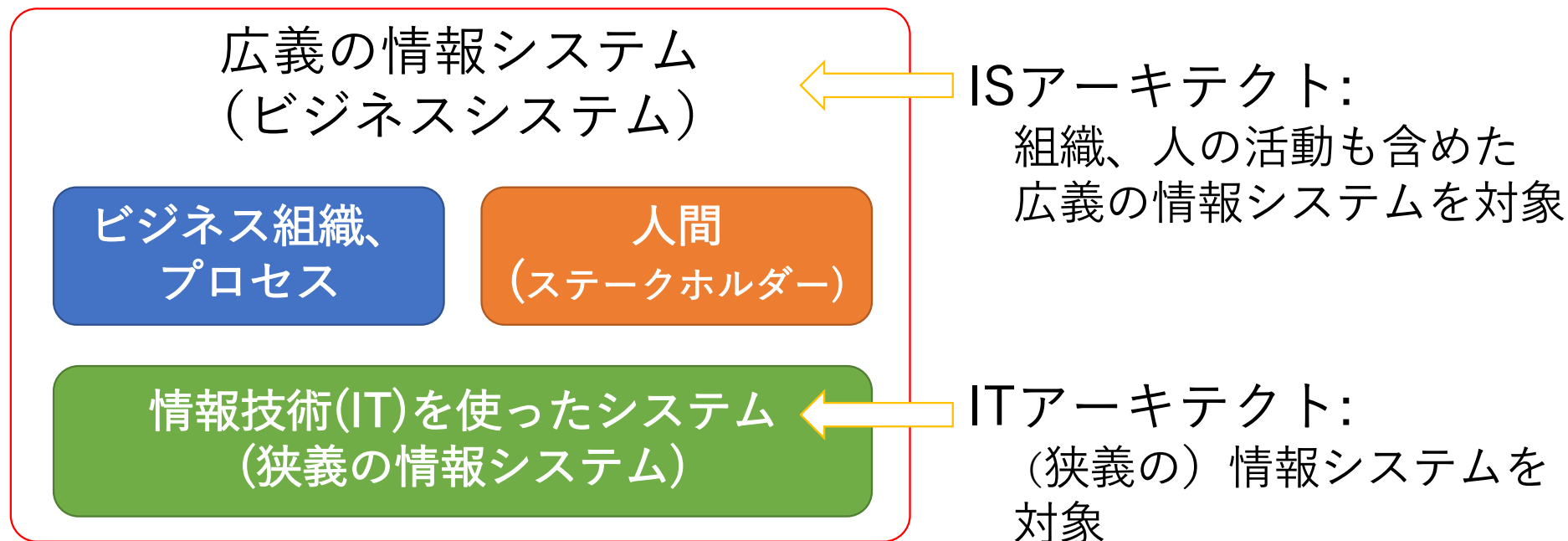
■SDGs-5 ジェンダー平等を実現しよう

■SDGs-8 働きがいも経済成長も

ADPISAの特長(1) ISアーキテクトを育成

★追加資料

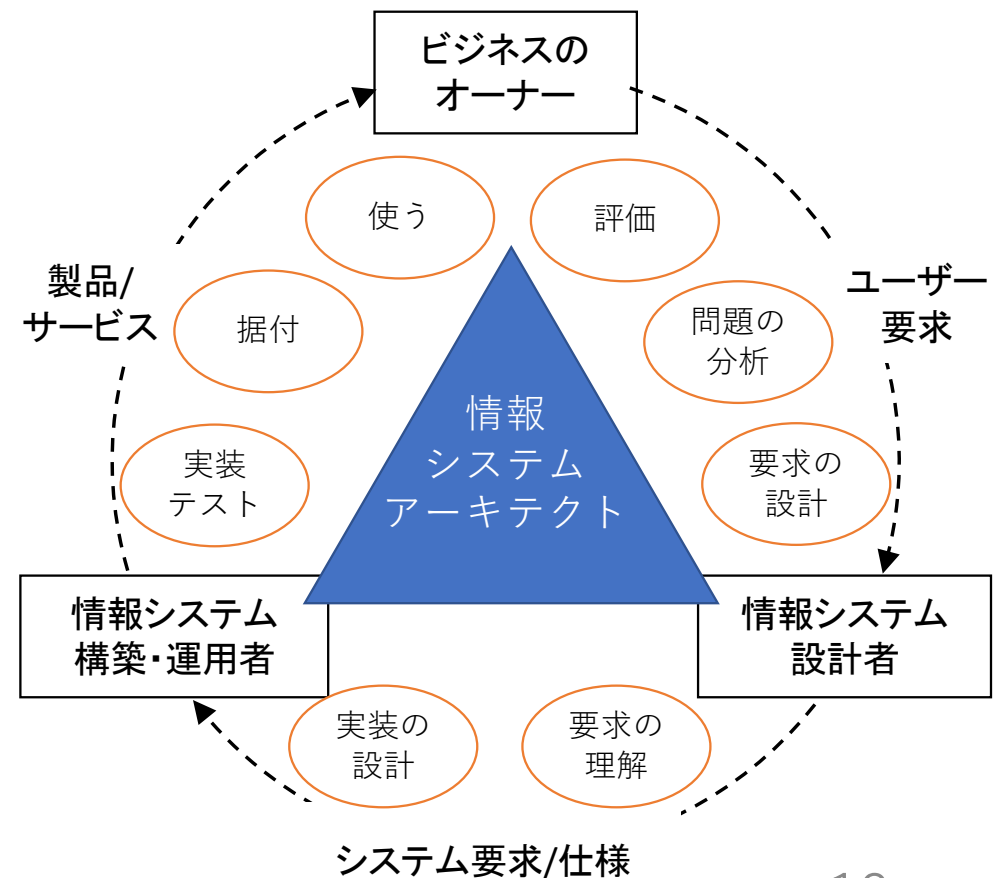
- ビジネス組織、人間、組織外ステークホルダーも含めた、広義の情報システムを対象とします。
- 組織の活動、人の活動も含めた活動の職務遂行能力（コンピテンシー）を身につけます。



参考：情報システム(IS)アーキテクトとは

★追加資料

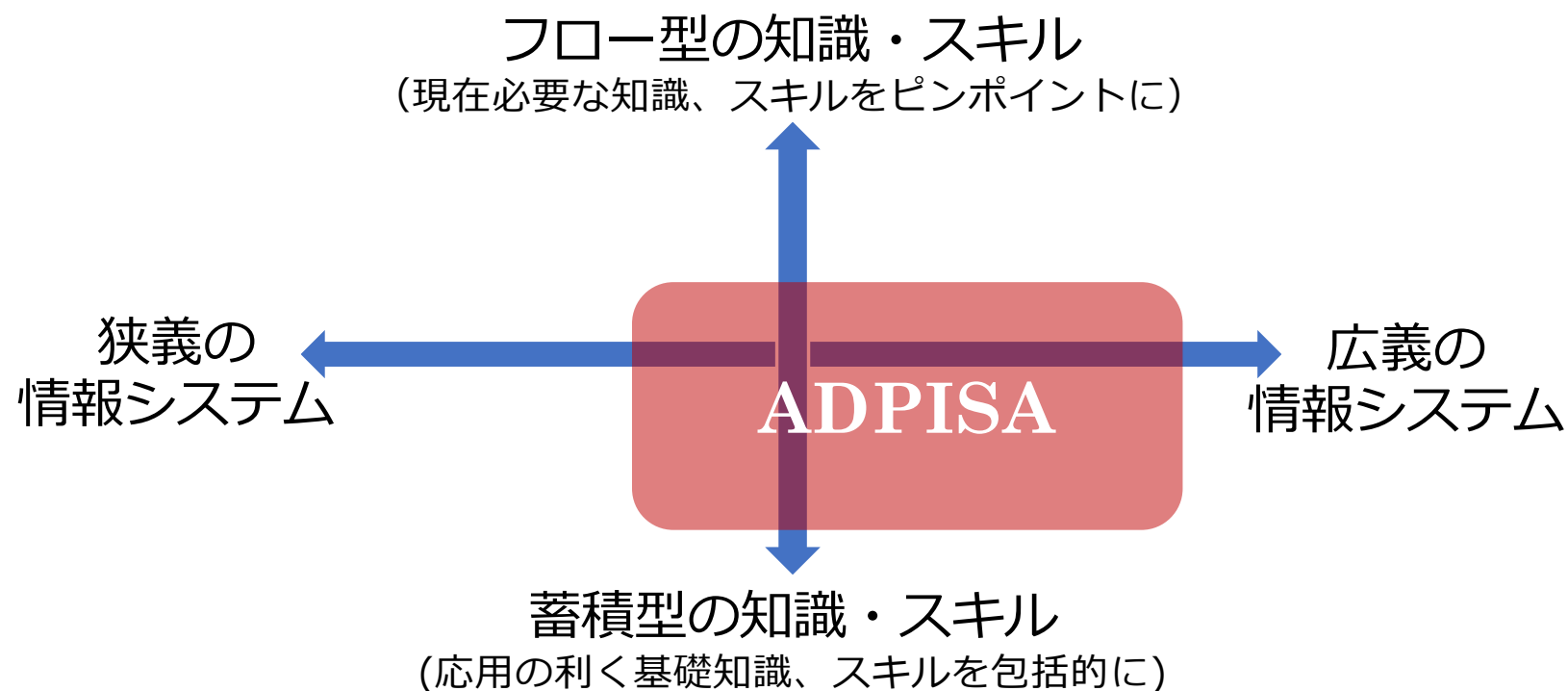
- 「言われたものをIT技術を使って構築する」というITアーキテクトではなく、「ビジネスの現場を知り、何を作ればよいかを一緒に考える」という姿勢を重視し、それを推し進める専門人材



ADPISA：大学ならではの教育とは

★追加資料

- 体系的な教育メニューを揃え、バランスのとれた情報システム(IS)アーキテクトの育成に注力

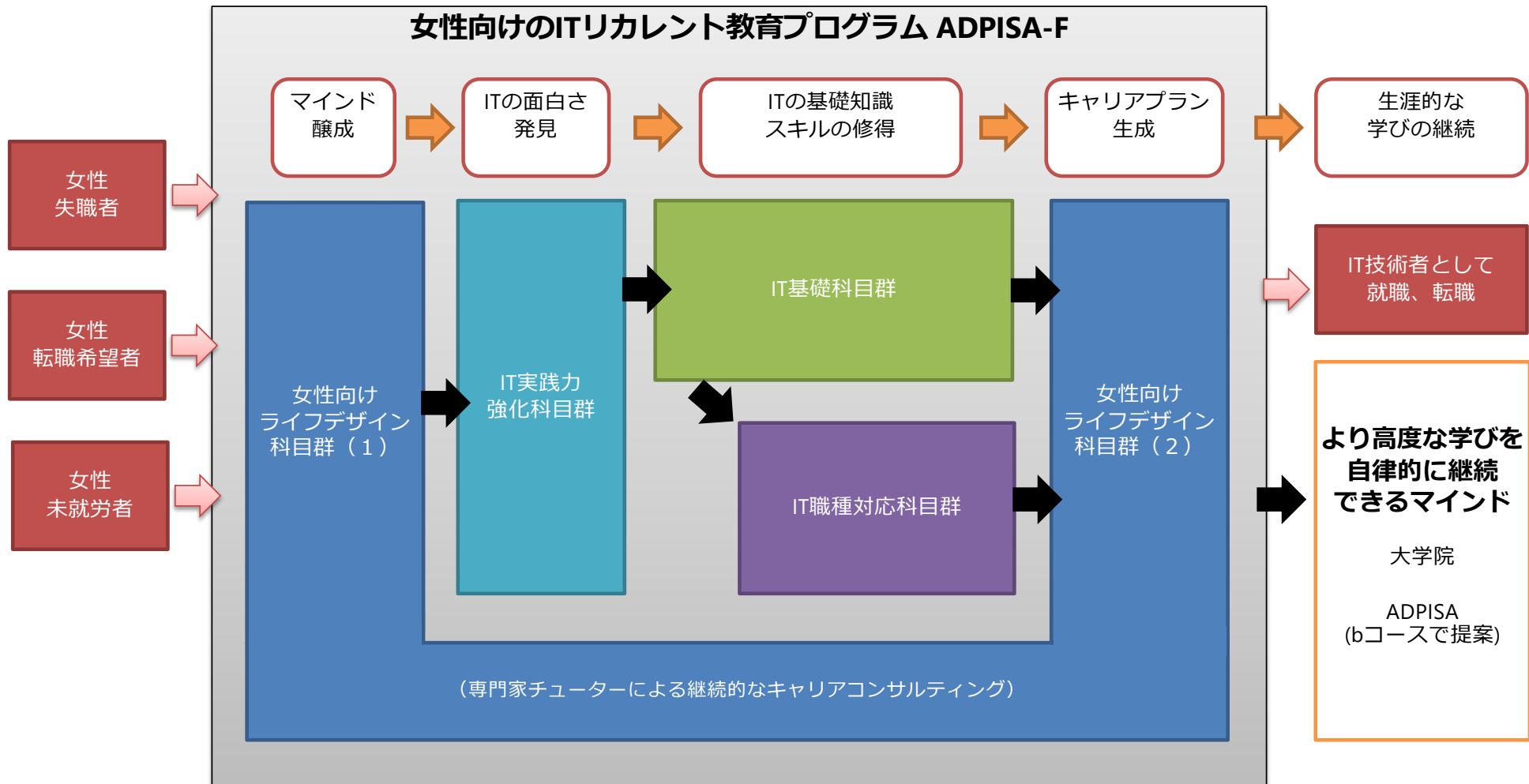


ADPISA-Fの プログラム

- プログラム全体像
- プログラム詳細

プログラム全体像

- ADPISA-Fのゴールは、単に女性失業者がIT系の職を得ることだけではなく、その先にある「**長い生涯における学びを自律的に継続できる人材の育成**」



プログラム詳細

- 女性向けライフデザイン科目群
- IT実践力強化科目群
- IT基礎科目群
- IT職種対応科目群

女性向けライフデザイン科目群

科目名	女性のためのライフデザインⅠ,Ⅱ,Ⅲ
担当講師	山口理栄
分類	必修
授業時間数（時間）	19.5
授業形態	遠隔
授業の概要	日本における女性労働者の現状を理解し、ライフイベントとの両立を前提とした自分自身のキャリアデザインを作る
特色とメリット	社会環境や労働者の現状を理解すること、および育児や介護などのライフイベントとの両立の仕方を学ぶことにより、実現可能なキャリアデザインを作れるようになる
学習目標 内容	自分自身にとって最適なキャリアデザインを作ることができる 女性のためのライフデザインⅠ（6.5h） ・アンコンシャス・バイアス、ダイバーシティ & インクルージョンなど ・女性労働者の現状 女性のためのライフデザインⅡ（6.5h） ・さまざまなキャリアの考え方 ・ライフイベントとの両立 女性のためのライフデザインⅢ（6.5h） ・学びを継続するとは ・これからのライフ・キャリアプラン作成、発表 講義外の時間にキャリアコンサルタントとの面談 30分 x 3 回
前提条件	特になし

IT実践力強化科目群・基礎科目群

	科目名	講師	時間数
1	楽しく学べるプログラミング入門	大学講師	8
2	アクションリサーチ入門	他社講師	36
3	最新ITトレンドとITビジネス	他社講師	6.5
4	情報システムの基礎	他社講師	19.5
5	ネットワーク基礎とLAN構築実習	他社講師	13
6	ネットワークセキュリティの基礎	他社講師	6.5
7	データベースの基礎	他社講師	13
8	アルゴリズムとプログラミングの基礎	他社講師	26
9	ソフトウェアのテスト技法	他社講師	6.5

IT職種対応科目群 (Udemy)

	科目名	対象の資格・検定	授業時間
1	【最新2021】HTML5、CSS3をマスターして、未経験からWEBデザイン・エンジニアを目指す 実践マスターコース	Webデザイナー	17.5
2	レスポンシブル・スマートフォンサイト制作講座 70以上の充実レッスンで作れるようになる！	Webデザイナー	5.5
3	実践Webサイトコーディング講座 HTML5とCSS3を使って、カフェのサイトやWebメディアサイトを作ってみよう	Webデザイナー	9.0
4	UXデザイン講座 UXデザイン基礎入門	Webデザイナー	3.5
5	【2020年最新版】Adobe XD 手を動かして覚えるUI/UXプロトタイピング。初級から高度テクニックまで全てを学ぶ	Webデザイナー	11.5
6	【WEBデザイン入門】プログラミング不要！Wixで本格的なWEBサイトを作ろう！サイト作成・公開・SEO対策まで。	Webデザイナー	3.5

16	最新版: 基本情報技術者試験+応用情報技術者試験+Python+SQL 初心者からプロのエンジニアになる講座	Pythonプログラマー	54.0
17	はじめてのPython 少しずつ丁寧に学ぶプログラミング言語Python3のエッセンス	Pythonプログラマー	4.5
18	現役シリコンバレーエンジニアが教えるPython 3 入門 + 応用 + アメリカのシリコンバレー流コードスタイル	Pythonプログラマー	28.5
19	【キカガク流】プログラミング力向上のためのPythonで学ぶアルゴリズム論 (前編)	Pythonプログラマー	3.5
20	プログラミング初心者でも安心、Python/Django入門講座	Pythonプログラマー	17.0
21	みんなのAI講座 ゼロからPythonで学ぶ人工知能と機械学習 【2021年最新版】	Pythonプログラマー	13.5
22	初心者必見! Pythonでニューラルネット・深層学習を完全攻略	Pythonプログラマー	7.5
23	PythonによるWebスクレイピング～入門編～ 【業務効率化への第一歩】	Pythonプログラマー	2.5

24	新任リーダーのためのITプロジェクト管理入門	SE	4.5
25	手を動かして学ぶITプロジェクトの資料作成！システム開発のドキュメンテーション技術と成果物テンプレート	SE	3.0
26	ITパスポート最速合格コース ～効率的な学習で0から合格まで～	SE	4.5
27	動画でわかる！ITパスポート+基本情報技術者試験合格への道のり【データベース編】	SE	2.5
28	最新版: 基本情報技術者試験+応用情報技術者試験+Python+SQL 初心者からプロのエンジニアになる講座	SE	54.0
29	ウェブ開発入門完全攻略コース - HTML/CSS/JavaScript. プログラミングをはじめて学び創れる人へ！	SE	26.0
30	はじめてのテーブル設計・データベース設計【わかりやすい解説 + 身近なテーマでレッスン】	SE	3.5
31	はじめてのソフトウェアテスト技法【全てのエンジニアが知るべき最重要テスト技法を、丁寧な解説と演習問題で身につけよう】	SE	5.0
32	感情を動かす！社外プレゼンの資料作成術	SE	3.0
33	「営業の一流、二流、三流」の著者がお届けする、「誰もがトップセールスになれる！営業スキル大全」	SE	4.0
34	【速く、シンプルに伝える】パワーポイントで学ぶロジカル・プレゼンテーション	SE	3.5
35	【5分で相手が変わる】メンバーを育てるコーチング入門～リーダー支援10年以上の実績を持つ講師が事例をもとに解説～	SE	3.0
36	【世界ベストセラー講師による】良いメンターになるために ～メンターシップの実践ガイド	SE	1.0
37	アジャイル・プロジェクトマネジメント短期集中講座	SE	1.5

38	AWS：初めてのAmazon Web Services	クラウドサーバー運用	2.0
39	超初心者がゼロからIT基礎知識とAWSの基礎力を獲得する講座【AWS操作を通してインフラやIT知識を獲得】	クラウドサーバー運用	7.5
40	AWS：ゼロから実践するAmazon Web Services。手を動かしながらインフラの基礎を習得	クラウドサーバー運用	11.0
41	これだけでOK! AWS認定クラウドプラクティショナー試験突破講座（豊富な試験問題290問付き）	クラウドサーバー運用	10.5
42	この問題だけで合格可能！AWS 認定クラウドプラクティショナー 模擬試験問題集（7回分455問）	クラウドサーバー運用	—
43	超初心者が最も簡単にAWSアーキテクチャ構築を学習する講座	クラウドサーバー運用	12.0
44	作りながら覚えるMicrosoft Azure入門講座（IaaS編）	クラウドサーバー運用	7.0
45	作りながら覚えるMicrosoft Azure入門講座（PaaS編）	クラウドサーバー運用	5.5
46	AZ-900: Microsoft Azure Fundamentals 模擬試験問題集（6回分276問）	クラウドサーバー運用	—
47	AZ-900: Microsoft Azure Fundamentals 模擬問題集	クラウドサーバー運用	—
48	現役エンジニアが教える、手を動かして学ぶGoogle Cloud Platform(GCP) 入門	クラウドサーバー運用	2.5
49	最速で学ぶ - Google Cloud Platform（GCP）入門完全攻略コース	クラウドサーバー運用	4.3
50	【GCP認定資格】Google Cloud Platform Associate Cloud Engineer 模擬問題集	クラウドサーバー運用	—
51	【GCP認定資格】Professional Cloud Architect 模擬問題集	クラウドサーバー運用	—

ADPISA-Fの 運営

- 受講生の募集条件
- 募集方法
- 受講生のプロフィール
- 運営の工夫

受講生の募集条件

定員	30名（受講希望者が定員を超えたときは選考予定）
応募資格	次のいずれかの条件にあてはまる女性 ・ 高校卒業以上の、就労経験のある方 ・ 大学卒業以上の方（就労経験の有無を問わず）
総授業時数	240時間（必須科目120時間／選択科目120時間以上受講）
開講期間	2021年10月1日（金）～2022年1月31日（月）
受講方法	オンライン（一部の講座は青山キャンパスにて実施）
取得可能な資格	ITパスポート、基本情報技術者、AWS
募集受付期間	2021年8月1日（日）～8月31日（火）
オンライン説明会	7月20日（火） 11:00-12:00 (申込締切 7/19（月） 12：00) 7月27日（火） 11:00-12:00 (申込締切 7/26（月） 12：00) 7月30日（金） 11:00-12:00 (申込締切 7/29（木） 12：00)

募集方法

- 募集時に申込者があるかどうか全く予想がつかず不安大
- 下記の対策を実施
 - ランディングページの作成
 - Googleとfacebookへの広告掲載
 - Twitter (公式には使っていないので口コミと推定)
 - オンラインのリアルタイム説明会を3回実施し動画をYouTubeに掲載
 - オンライン授業がベースであるが一部が対面授業であったため、応募時に対面授業に参加できるかどうかを確認する項目を入れた。これを条件に全国からの募集が可能になった

->30名募集のところ、142名の応募（応募者の履歴と志望動機により選考）

選考方法

- 書類（Formによる、履歴書相当のもの）選考を以下の観点で実施
 - 動機が確かであるか（単に教養を高める目的の講座と勘違いしていないか）
 - 大学の授業を受けられるだけの基礎学力があるか
 - 学ぶ力があるか
 - 今後学びを活かせそうか
 - 事務局 3 名で採点基準にしたがい採点を実施
- 選考後、開講前に顔合わせ会をZoomで実施（面接の補完として）

受講生のプロフィール

- 年齢層：30代11、40代7、50代5、20代4
- 雇用形態（申込時）：無職17、自営業・フリーランス4、正規雇用3、非正規雇用3、
- 合計：27名（30名選考したが、初期に自己都合で3名が辞退）

運営の工夫：教育の質の確保（１）

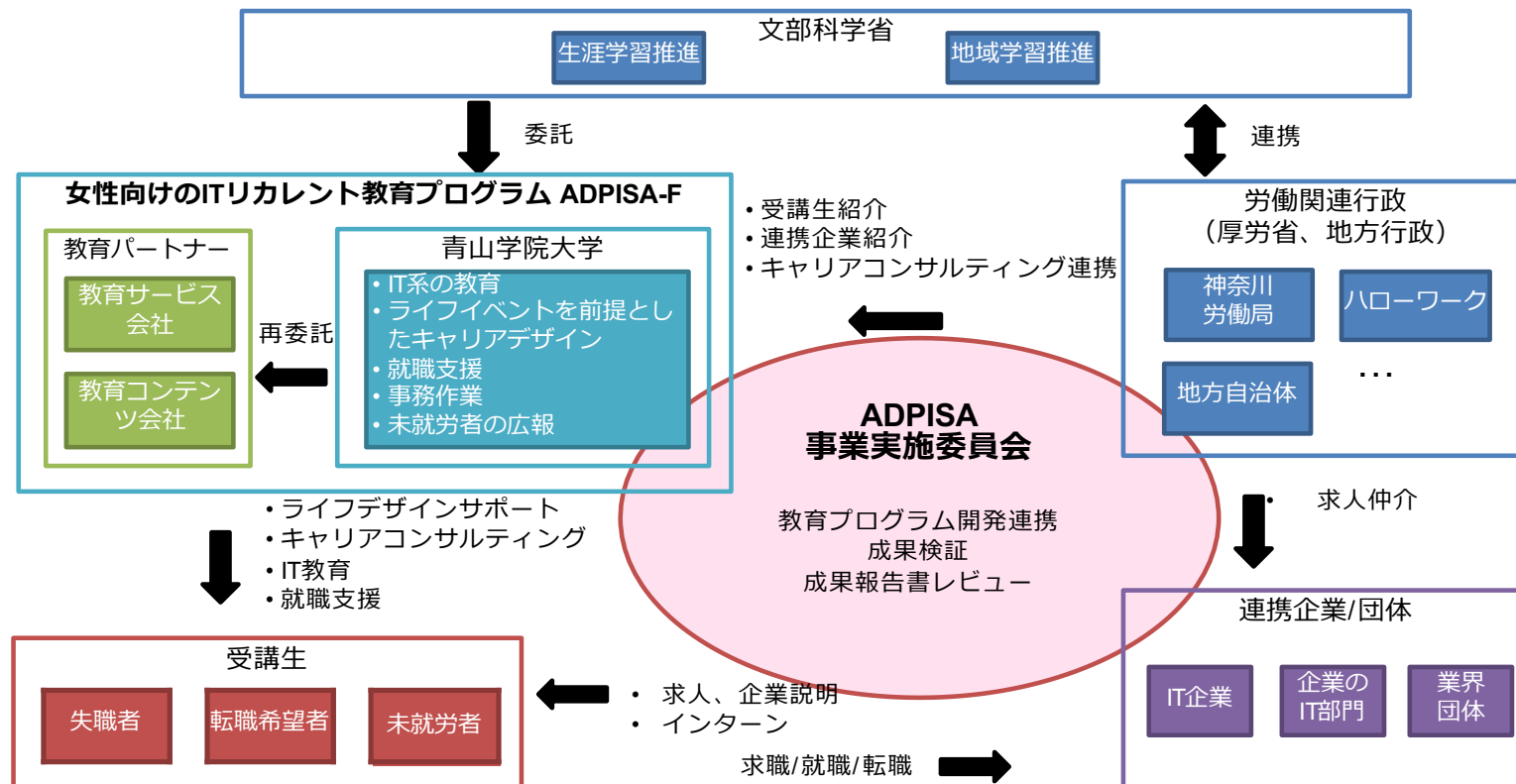
- IT実践力強化：青山学院大学の教員によるプログラミングで刺繍をする体験
- IT基礎：IT企業の新入社員研修のレベルを目標とし、専門の研修会社に委託
 - 社会人教育に習熟
 - 毎講義、理解度テストを実施
 - つまづいた受講者にはサブ講師がマンツーマンで指導（ブレイクアウトルームで）
- IT職種対応：オンライン教育（Udemy）の講座の内容を精査し、一人一人の希望する職種にカスタマイズした科目メニューを提供（→ 表を参照）
 - Udemyの講座への質問を受け付けるサポート専任の講師を割り当て

運営の工夫：教育の質の確保（２）

- 女性向けライフデザイン：キャリアコンサルタントによる１人あたり３回の個別面談
 - 学び方、情報収集の仕方について、ADPISA上位クラスの受講生に聞いた手段を提供
- 事業実施委員会（神奈川県労働局、相模原市公共職業安定所、IT企業の経営者、研修会社、大学職員等、19名）によるプログラム全体の質の確保
 - ー＞次ページの図 参照

ADPISA事業の推進

- ADPISA事業推進委員会を通してADPISA-Fの計画および、実行を産官学連携で推進・評価します。
 - 産官学の識者が事業推進委員会に集い、各科目シラバス、実施報告、受講生の評価などを用いて継続的にプログラムを改善します。
- bコースで提案のADPISA（既存社会人向け教育ADPISA拡充）と会議体として共有し、効率的に運用します。



運営の工夫：共有システムの導入

- 講義資料、課題等の管理ツールとしてGoogle Classroomの使用
- Slackによる教員と受講生、受講生同士のコミュニケーション支援
 - 運営から受講生への連絡はSlackで実施
 - 受講生からの出欠席などの連絡もSlackで実施
 - 受講生が自発的にSlack上で情報交換をはじめた

ADPISA-Fの 成果

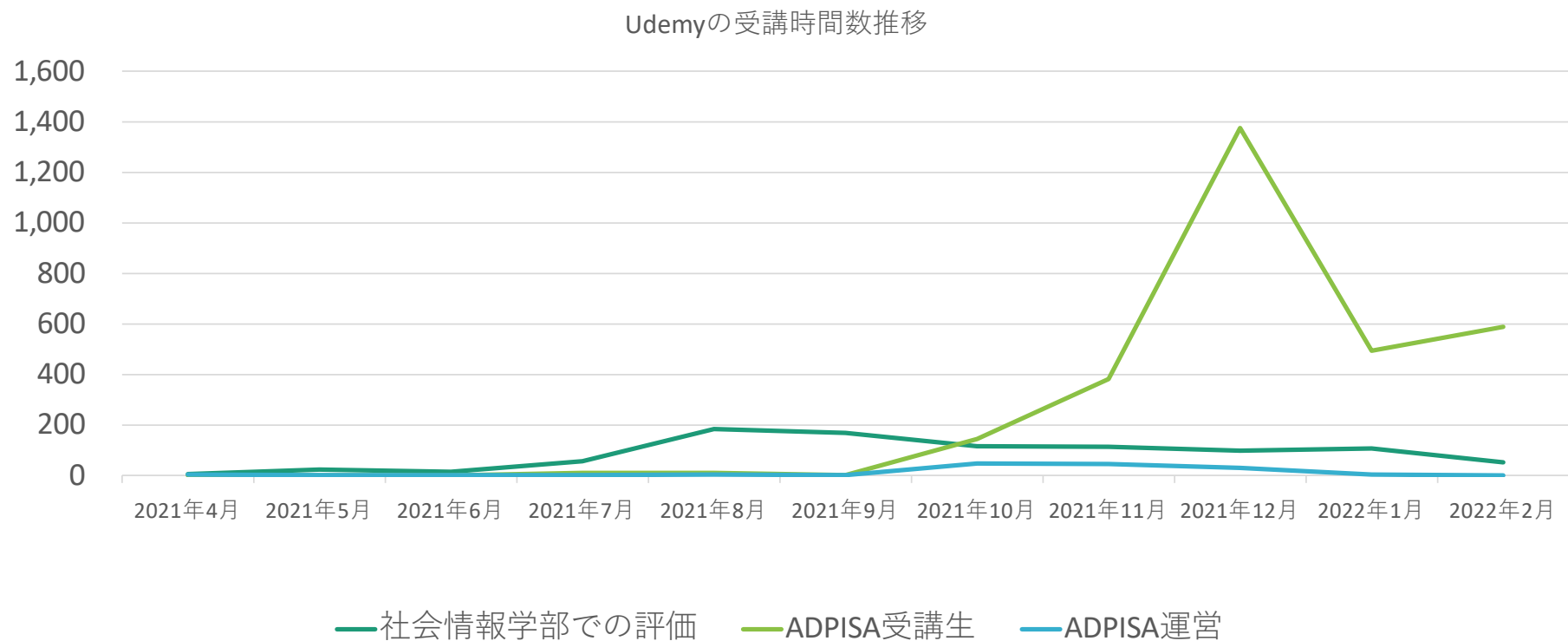
- 受講生からの評価
- 学びの自律的な継続への評価
- 資格取得実績
- 就労実績

受講生からADPISA-Fへの評価

■ADPISA-F 5段階で4.8

■大変満足	22名
■おおむね満足	5名
■どちらともいえない	0名
■やや不満	0名
■大いに不満	0名

「学びの自律的な継続」への評価（1）



→1/11の講座の修了後も学びが続いている

「学びの自律的な継続」への評価（2）

- 1/11の修了式のあとも、Slackで声をかけあって一緒に勉強している
 - 「自習室」（Zoom）を設けて時間帯を共有しながら勉強
 - 有志が声をかけてZoomによる読書会を実施

資格取得実績

■5/31の時点での合格者数

■ I Tパスポート	8名
■ 基本情報技術者	2名
■ A W Sクラウドプラクティショナー	1名

■基本情報技術者に合格した受講生の感想

「PythonのPの字も知らなかったのに自分がITの資格を取るなんて、ADPISA-Fに参加してなかったら全然考えられないことだなあと思っています。視野を広げ、勉強する機会を与えてくださり本当にありがとうございました。」

就労支援

- 神奈川県・相模原市の産業・雇用対策課との連携
- ADPISA受講生の所属企業との連携
- 教員のネットワークによる企業への紹介
- 上記関連各社によるオンライン説明会を7回実施、動画を共有
ー> 1名の採用が決定
- ADPISA受講生の所属企業によるアルバイトに応募
 - 2月1ヶ月、4名が参加

就労実績

■修了者 27名

■11/26時点の状況

- 従来の仕事継続 : 5名
- 雇用されていたが、転職 : 2名（正規2）
- 無職だったが、就労 : 14名（正規1、非4、不明9）
- 無職 : 5名（就活中1名）
- 不明 : 1名
- $(14+2)/22=72\%$

今後の課題

- オンラインと対面授業の両方が混在する場合のスムーズな運営
 - 今後は対面でもハイブリッドを基本とする
- 資格取得の優先度を考慮（採用企業からの意見）
- 習熟度が個別に差があることへの配慮（今回に引き続き）
- 受講生の出席、欠席、遅刻、早退などへの対応の効率化

2022年度は、これらの課題をふまえてADPISA-Fの後継であるADPISA-Eを実施中

ご清聴ありがとうございました

青山学院大学（Ⅱ）コース

2022年度 青山情報システムアーキテクト育成プログラム初級クラス「ADPISA-E（DX, 女性活躍）」

【プログラムの目的】

IT未経験の社会人を対象に、IT(情報技術)系の教育を実施するだけでなく、受講者が長い生涯における学びを自律的に継続できるようになることを目標とします。

【プログラムの特徴】（詳細右写真または、[ここ](#)をクリック）

- ・ ライフイベントで離職する人の割合が高く、コロナ禍でさらに苦境に立たされている女性を主対象とします(受講生の70%以上)。
- ・ 日本のIT関連の産業構造が急速に変革し、あらゆる業種でIT人材の需要が高くなっている今、時代に求められている人材を育成します。
- ・ 持続可能な開発目標(SDGs)に対応します（右中図）。

【具体的な取り組み】

- ・ 単にIT系の基礎科目を教育するだけでなく、マインド醸成、ITの面白さ発見からキャリアプラン作成までを実施します（右下図）。
- ・ IT系業種又はユーザ系企業のIT職種への就職を支援します。就業率80%以上を目標とします。

【その他】

- ・ 2022/8月下旬から3カ月間、毎週土曜日講義。定員30名。
- ・ 全講義の80%をオンライン授業。一部、青山キャンパスで実施。



<https://adpisa.si.aoyama.ac.jp/adpisa-e/>

